

池田 緋沙子(フルート)

仙台市出身。9歳からフルートを始める。宮城教育大学音楽教育専攻卒業。4年次在学中、同大学管弦楽団定期演奏会にて、ソリストを務める。

これまでに、フルートを山田みづほ氏、瀬尾和紀氏、関根雅裕氏、アンサンブル等を渡部勝彦氏に師事。バッハアカデミー主催 P.L.グラーフ氏のマスタークラス、秋吉台ミュージックアカデミーマスタークラス、P.デュマイ氏のピッコロセミナーを受講。

2016年ソロリサイタルを開催。2018年から4seasons concert シリーズを主催(全4回の予定)。ソロ、室内楽など様々な演奏活動を行うほか、宮城県文化振興財団主催音楽アウトリーチや日本音楽家ユニオン主催スマイルコンサートなど学校や病院への訪問演奏なども積極的に行っている。

ルピナスミュージック(フルート教室)を主宰。尚絅音楽教室、ヤマハ大人の音楽教室、サンリツ音楽教室フルート科講師。

<https://lupinusmusic.com/>

田原 さえ (ピアノ)

仙台市出身。武蔵野音楽大学・同大学院を経て、90年ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽大学修了、オーストリア政府芸術修士を取得。帰国後はソロや室内楽など幅広く演奏活動を行い、東京と仙台とでリサイタルを開催(17回)。また、ザルツブルグでのI.ハッセとのデュオ・リサイタルや、ベルリン弦楽四重奏団、P.L.グラーフとの共演など国際的にも活躍し、2008年6月にはプラハ放送交響楽団と協演。公開レッスンなどでの通訳も数多くこなしている。

平成15年度仙台市市民文化事業団主催による「Classic Live For You」をプロデュース。第2~8回仙台国際音楽コンクールでは企画推進委員としてチャレンジャーズライヴのコーディネーターをつとめる。また、仙台バッハゼミナールやミュージックプロデュース MHKS を立ちあげるなど、仙台を中心に様々な音楽活動を展開している。平成29年度宮城県芸術選奨受賞。2010年12月にソロCD「それは、懐かしい時の始まり」を、またP.L.グラーフ氏とのライヴCD「コンチェルティーノ」(2013年6月)、「リサイタル」(2018年12月)、「LEGEND IN FLUTE」(2022年4月)をリリース。同氏の著書『フルートの響きを豊かにする52の質問』翻訳(2021年7月)。

現在、昭和音楽大学講師。仙台バッハゼミナール代表。(一社)ミュージックプロデュース MHKS 理事。

会場までのアクセス

